



自治医科大学附属病院連携コラム

自治医科大学附属病院 院内助産所のご紹介

「院内助産所」という言葉をご存知ですか？

院内託児所のように、「院内の職員向けの出産施設」に間違えられそうですが、そうではなく「病院内の助産院」のことです。

昔、お産婆さんが自宅に向き、家族が手伝いながら新しい家族の誕生を迎えました。今は病院、クリニックの施設出産が主ですが、最近では開業助産師による出張分娩など自由を選択し出産場所を選ぶことができるようになりました。



生後当日～1日目の赤ちゃんたち
力強く手をにぎり、目がキラキラ輝く赤ちゃんたち
私たち助産師は赤ちゃん誕生の瞬間が大好きで、仕事も大好きです
ラヴィ開設から約5年で124人の赤ちゃんが誕生しました(〇)

当院の院内助産所は、大学病院の中にあり医師と常に連携をとっているため、いざという時には高度医療を受けることもできます。一方、正常な経過でリスクの少ない方には、助産院のようなアットホームな出産（分娩台を使用しない畳敷きの布団や好きな姿勢で、お子さんや大切な家族と出産を迎える）をすることができます。

4か月、院内助産所では124人の赤ちゃんが誕生しました。

平成23年12月開設時から平成29年3月末までの5年

院内助産所は妊婦健診、出産準備クラス、出産、産後の育児、退院後のマミーズルーム（育児相談）、1ヶ月健診まで助産師7名のチームで担当しています。



7名のスタッフが外来から出産までしっかりとサポートするので、助産師との関係が築け、安心して出産・育児に臨むことができます。



「大学病院は紹介状がないと受診できない」と思われがちですが、当助産所は誰でもご利用いただけます。自治医科大学附属病院 院内助産所

ラヴィのホームページがあります。

ラヴィに関する詳細な情報、雰囲気、お受けできない合併症、ラヴィで出産された方の体験記など情報が満載です。

ぜひQRコードからホームページにアクセスしてみてください。

また、院内助産所ラヴィでの出産について、直接助産師と話をして確認したい場合には、お問い合わせください。一緒に自分らしい妊娠生活について考え、出産や育児の手伝いができることを楽しみにお待ちしております。



■問い合わせ先

自治医科大学附属病院産科病棟
代表 (44) 2111

